

川口高校進路だより

ミ・チ・シ・ル・ベ 保護者版

川口高校進路指導部
第2号
令和元年5月31日

★3年生の保護者の皆さんへ

3学年進路説明会—4月27日実施



県外や他地区の保護者の方も

本日の内容

- 1.はじめに…三位一体(生徒・保護者・学校)の進路指導
- 2.生徒本人が頑張ること
- 3.学校推薦について
- 4.就職について
- 5.公務員について
- 6.専門学校について
- 7.進学について
- 8.進路に関わるお金の話
- 9.進路に関わる書類について

盛りだくさんの内容

P T A総会に先立ち、8時35分から視聴覚室にて3年生生徒・保護者対象の進路説明会を実施しました。これは、各進路志望における今後の予定や留意点、また各種手続きについて説明するというものです。

早い開始時刻にもかかわらず、約8割の保護者の方に出席いただきました。

本当にありがとうございました。

学校説明会・オープンキャンパスの案内が続々と

元号が変わったのに合わせるかのように、2020年度入学生への学校説明会やオープンキャンパスの案内が毎日多数届くようになりました。ホームページにも掲載されていますので、お子さんとご確認いただきたいと思います。

★1、2年生の保護者の皆さんへ

～2年生から大学入試が大きく変わります！～

高校教育改革について(1)—大学入学者選抜改革は高大接続改革の1つ

○なぜ、改革が行われるのか

簡単に言うてしまえば、急速な国際社会の変化と日本の少子高齢化が原因と言えます。国際社会は、グローバル化・多極化の進展、新興国・地域の勃興といった変動が生じていますし、少子高齢化による生産年齢人口の急減、労働生産性の低迷、産業構造や就業構造の転換、地方創生等の問題は深刻で早急な対応が求められています。このような先の見えない状況のなかで、自ら問題を発見し、他者と協力して解決していくための資質や能力を育む教育が必要であるという考えがベースとなり改革が実施されることになったのです。

新聞等では大学入試の改革が大きく取り上げられていますが、今回、国が進めている改革は、高校教育、大学教育、そしてそれをつなぐ大学入学者選抜(=大学入試)の一体的な改革です。

○大学入学者選抜改革

今回は、3つの改革のうち大学入学者選抜改革について概要を説明したいと思います。

大学入学者選抜改革では、これまで以上に多面的・総合的に能力を評価する入試への転換が掲げられました。その一環として現在のセンター試験を廃止し、2020年度に行われる入試からは思考力・判断力・表現力を一層重視する「大学入学共通テスト」が導入されます。また、各大学の個別選抜でも、より多面的な選抜方法にすることが求められています。一般入試においてはすでに面接を導入したり、志願者自らが作成した志望理由書等を提出させる大学が増えています。また、AO・推薦入試では、国立大を中心に新たに導入、募集人員を拡大するといった動きがあります。さらに2020年度に実施される入試からは、AO・推薦入試でも小論文、プレゼンテーションや大学入学共通テストなどを通じて、学力を問う試験を必須化する方針が示されています。